



警防訓練に参加



消防事務を学ぶ様子



当消防本部に勤務する父親と撮影
左から、
松永 博光 統括出張所長
(若宮出張所)
松永 晃輔 さん



ロープ登はんの様子

職場体験学習



訓練礼式の様子



心肺蘇生法を学ぶ様子

令和7年12月1日から12月5日までの間、大和青藍高等学校普通科キャリアコース2年生の松永晃輔さんが、ジョブトレーニング（職場体験学習）のため、当消防本部を訪れました。

初日は、緊張していた様子もありましたが、業務説明を熱心に聞き、積極的に質問をするなど、前向きな姿勢で取り組んでおり、仕事への向き合い方や職員同士の連携、現場で大切にしていることなど、多くのことを吸収しようとする姿勢が印象的でした。

松永さんは、今回の体験で「消防の知識、体力、厳しさを知ることができました。訓練の中で、救命講習は、学校で習ったことはあったが、人工呼吸を実施したことがなかったため、とても印象に残りました。将来は、父と同じ消防士を目指しています。」と語ってくれました。

今回の体験で松永さんが「働く」ことを具体的にイメージし、自身の興味や将来像をより深く考えるきっかけになれば嬉しく思います。

これからも地域や各学校と協力しながら、未来を担う若い人材の育成に取り組んでまいります。